

---

日本 WHO 協会 NEWS

2018 年 4 月 2 日(月) 配信 Vol.153

---

《発行部数 2700 部》

<INDEX>

- 3月のWHO発信ニュース
  
- たばこ規制の新指針
  
- 終末期高齢者 QOL 関連研究
  
- WKC 新研究発表会

---

■■■ 3月のWHO発信ニュース ■■■

---

2018 年 3 月には WHO から次のニュースが発信されています。

- 1) 3月1日 R 世界のリーダーが NCD 対策の新しい運動に参加
- 2) 3月7日 S ジェンダーの平等は「全ての人々のための健康」の要
- 3) 3月12日 S 人類の健康と幸福のために協力
- 4) 3月17日 R シリアの健康悲劇の7年
- 5) 3月22日 S 健康を増進し、世界の安全を確保し、弱者に奉仕を
- 6) 3月27日 R WHO の非常時緊急対応基金 CFE へ 1500 万ドル超の寄付を約す

(R : ニュースリリース S : ステートメント )

詳しくは当協会ホームページのこちら

[http://www.japan-who.or.jp/library/newsr/sbk/WHO\\_releases\\_2018%20March.pdf](http://www.japan-who.or.jp/library/newsr/sbk/WHO_releases_2018%20March.pdf)

---



## たばこ規制の新指針



WHO は、たばこ製品規制に関する新しいガイダンスを発表しました。今回発表されたガイダンスは、各国政府の規制政策推進支援を目的とし、規制根拠となる試験データ収集を支援する「Tobacco product regulation: Building laboratory testing capacity」と、メンソール入りのたばこ製品を規制しているチリ、カナダ等の先進事例「Case studies for regulatory approaches to tobacco products - Menthol in tobacco products」です。

詳しくは当協会ホームページのこちら

[http://www.japan-who.or.jp/event/2018/AUTO\\_UPDATE/1803-2.html](http://www.japan-who.or.jp/event/2018/AUTO_UPDATE/1803-2.html)



## 終末期高齢者 QOL 関連研究



WHO 健康開発総合研究センター（WHO 神戸センター、WKC）から、「終末期の高齢者の生活の質を最大限に高めるサービスモデル：スコアピングレビュー」の研究成果が、要約日本語版を含めて、そのホームページで発表されています。

詳しくは WHO ホームページのこちら（日本語）

[http://www.who.int/kobe\\_centre/mediacentre/news/EOLC\\_report/ja/](http://www.who.int/kobe_centre/mediacentre/news/EOLC_report/ja/)



## WKC 新研究発表会



4月7日は世界保健デーですが、神戸市では、この日「はっと！ KOBE 健康フェア」が開催され、その中で、WKC では、高齢先進国

日本の高齢化と UHC に関する知見を世界に向けて発信する  
新研究についての発表会が予定されています。

詳しくは当協会ホームページのこちら

[http://www.japan-who.or.jp/event/2018/AUTO\\_UPDATE/1803-5.html](http://www.japan-who.or.jp/event/2018/AUTO_UPDATE/1803-5.html)